様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第１面)

産業廃棄物処理計画書

2025年6月27日

福岡市長　髙島　宗一郎　殿

提出者
住　所　福岡市中央区白金1-20-3　紙与薬院ビル8階
氏　名　パナソニック ホームズ株式会社　九州支社
支社長 岡 洋平
電話番号　092-525-8746

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	パナソニックホームズ株式会社 九州支社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市中央区白金1丁目20番3号
計画期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	64億円
③従業員数	83名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格　A列４番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（２０２４ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排　　出　　量	2,246.39 t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排　　出　　量	1,898.10 t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・別紙のとおり
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・新築現場の廃棄物を12分別から更に細かく分別するように計画

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	産業廃棄物処理計画書	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>産業廃棄物処理計画書</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（２０２４ 年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>2,246.39 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>2,198.04 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・解体現場でも積極的にリサイクルに取り組んでいる産廃業者との契約を締結（中間処理・最終処分の現地確認を実施）</td></tr>
</table>

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		全処理委託量	1898.10 t	t
		産業 優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	1827.50 t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		（今後実施する予定の取組） ・新築現場での更なる余剰部材の積極的活用で廃棄物の削減を図る ・解体現場でのリサイクル率アップに取り組む		
※事務処理欄				

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)　　別紙1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(　　2024　　年度　)実績】												
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	排出量	393.63 t	2.98 t	0.00 t	0.45 t	202.82 t	22.94 t	111.38 t	1,506 t	1.11 t	5.00 t	2,246.39 t
②計画	【目標】												
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	排出量	300.00 t	1.80 t	0.50 t	0.30 t	180.00 t	17.00 t	95.00 t	1,300 t	0.50 t	3.00 t	1,898.10 t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(　　年度　)実績】											
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(　　年度　)実績】											
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)　　別紙2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度(　　年度　)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリートくず	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	アスコン	汚泥	混廃廃棄物			合計
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(　2024　年度　)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
全処理委託量	393.63 t	2.98 t	0.00 t	0.45 t	202.82 t	22.94 t	111.38 t	1,506.07 t	1.11 t	5.00 t	2,246.39 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0.00 t
再生利用業者への処理委託量	393.63 t	2.98 t	0.00 t	0.45 t	202.82 t	20.45 t	89.48 t	1,487.51 t	0.72 t	0.00 t	2198.04 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルト	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	混廃廃棄物	繊維くず	石綿含有廃棄物	合計
全処理委託量	300.0 t	1.8 t	0.5 t	0.3 t	180.0 t	17.0 t	95.0 t	1,300.0 t	0.5 t	3.0 t	1898.1 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0.0 t
再生利用業者への処理委託量	300.0 t	1.5 t	0.5 t	0.2 t	170.0 t	15.0 t	70.0 t	1,270.0 t	0.3 t	0.0 t	1827.5 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t

産業廃棄物処理計画書（第２面～第５面）別紙

単位:トン(t)

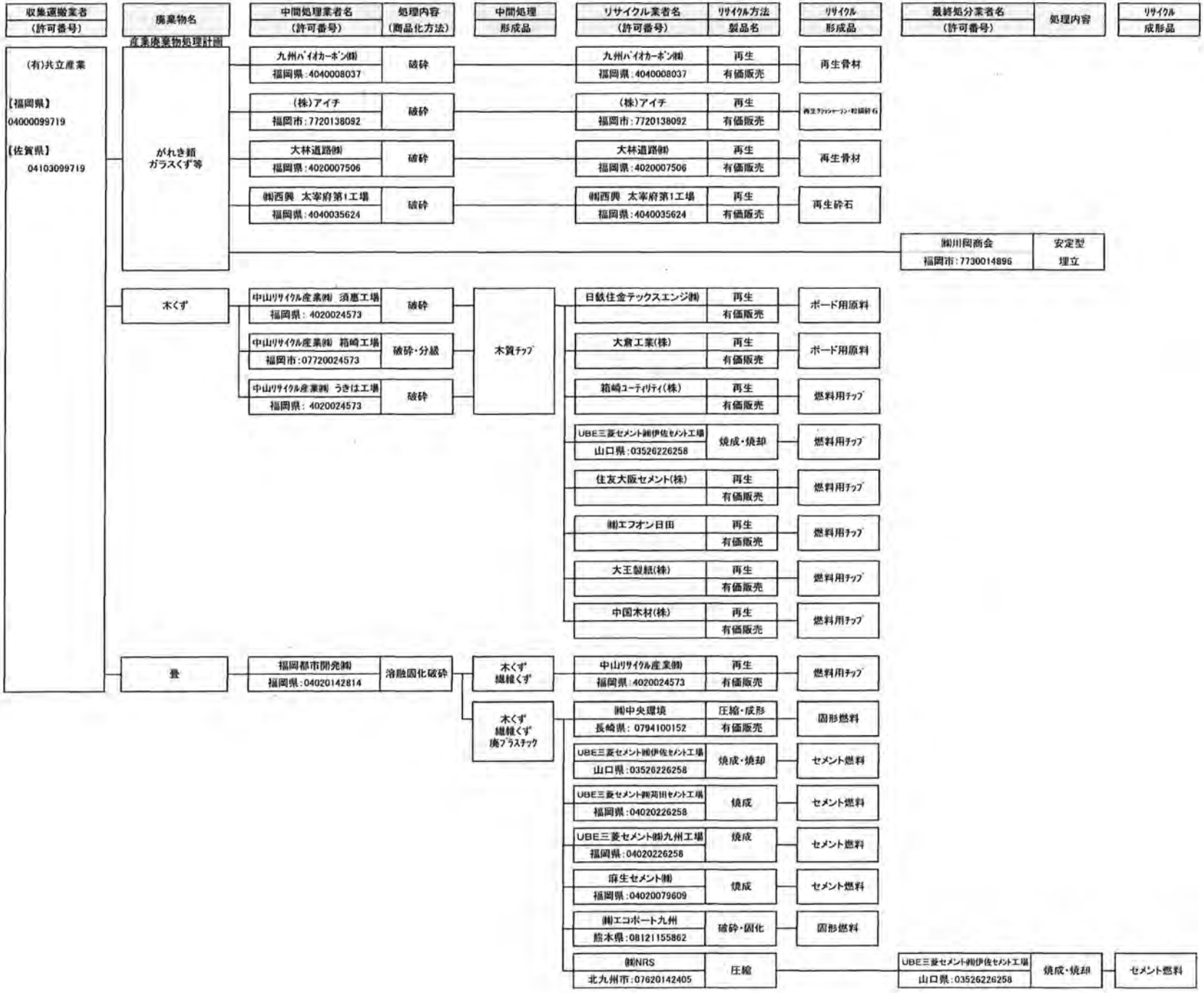
①現状【前年度(2024年度)実績】 ②計画【目標】		産業廃棄物の種類										排出量合計
		コンクリートがら・アスファルトがら	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	混合廃棄物	繊維くず	石綿含有	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
①現状	産業廃棄物処理計画書	393.63	2.98	0.00	0.45	202.82	22.94	111.38	1,506.07	1.11	5.00	2,246.39
②計画	排出量	300.00	1.80	0.50	0.30	180.00	17.00	95.00	1,300.00	0.50	3.00	1,898.10
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項												
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項												
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
①現状	全処理委託量	393.63	2.98	0.00	0.45	202.82	22.94	111.38	1,506.07	1.11	5.00	2,246.39
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
	再生利用業者への処理委託量	393.63	2.98	0.00	0.45	202.82	20.45	89.48	1,487.51	0.72	0.00	2,198.04
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0
②計画	全処理委託量	300.00	1.80	0.50	0.30	180.00	17.00	95.00	1,300.00	0.50	3.00	1,898.10
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
	再生利用業者への処理委託量	300.00	1.50	0.50	0.20	170.00	15.00	70.00	1,270.00	0.30	0.00	1,827.50
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

九州ＥＣＯセンター　処理ルート表

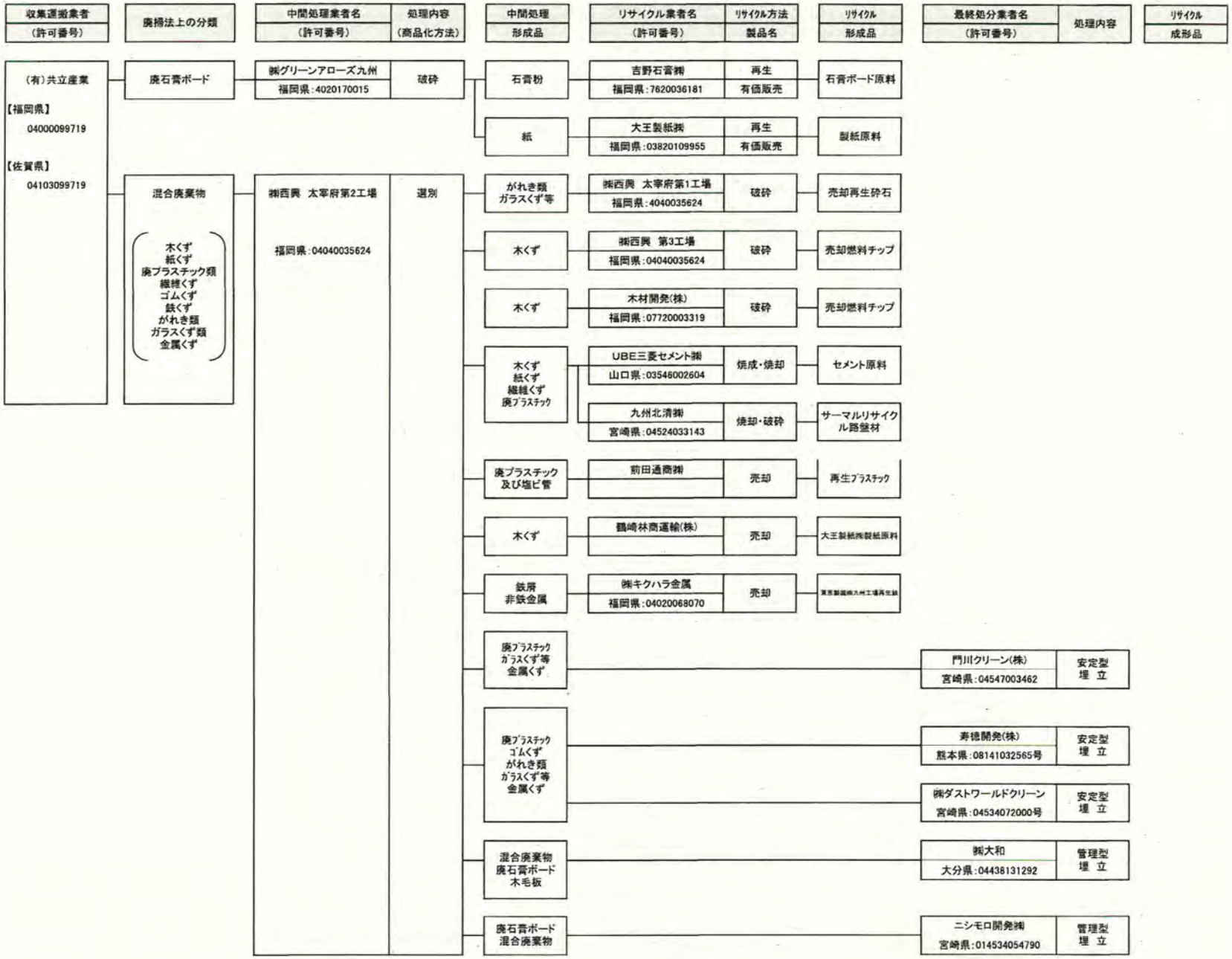
広域処理範囲内										広域処理範囲外			売却先　再生品の利用方法	
No.	廃棄物名	%	分類名	%	収集運搬会社名 許可番号	%	処分会社 許可番号	処分方法 処理能力	%	成形品	中間処理（委託） 最終処分	処分方法	成形品	売却先	再生品目 利用方法
1	紙くず	15	ダンボール	100	㈱紙資源	100	㈱紙資源	分別、圧縮固化	100	ダンボール				不特定多数	製紙原料
2	金属くず	3	鉄くず	100	㈱富民商店	100	㈱富民商店	分別、切断、圧縮固化	90	鉄				不特定多数	鉄原料
									10	アルミ				不特定多数	非鉄原料
									10	電線				不特定多数	非鉄原料
3	木くず	22	木くず	100	㈱大昌産業 福岡0400000703号/佐賀0411007703号	100	㈱大昌産業 佐賀0414007703号	破砕・焼却 4ｔ/日・39.84ｔ/日	100	燃え殻	住友大阪セメント㈱ 岐阜工場	焼却焼成	セメント	有価売却 不特定多数	セメント原料
4	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず	10	厚物瓦・N瓦・ﾀｲﾙ・ 紙付タイル・サイディング・等	100	酒見建設㈱ 福岡0400000435号/佐賀04113000435号	100	酒見建設㈱　鳥栖工場 佐賀04123000435号	選別・破砕 40.8ｔ/日・256ｔ/日・5.6ｔ/日	50	再生砂				有価売却 光安商店	再生砂
									50	陶器瓦・ｾﾒﾝﾄ瓦破砕物	サカイ工業㈱	破砕	再生砕石	有価売却 不特定多数	園芸資材
											㈱都市資源開発	破砕	再生砕石	有価売却 不特定多数	再生砕石
5	ｶﾞﾗｽ陶磁器くず	17	石膏ボード	100	酒見建設㈱ 福岡0400000435号/佐賀04113000435号	100	酒見建設㈱　鳥栖工場 佐賀04123000435号	選別・破砕 40.8ｔ/日・256ｔ/日・5.6ｔ/日	48	石膏破砕物	宇部興産㈱宇部工場	焼成・助燃料	固形剤	有価売却 不特定多数	ﾎﾞｰﾄﾞ原料 土壌改良材
									48	石膏破砕物	㈱大坪ＧＳＩ	薬剤固化 乾燥	土壌改良剤	有価売却 不特定多数	ﾎﾞｰﾄﾞ原料 土壌改良材
									2	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（異物あり）	㈱福原建設	破砕	残物		管理型埋立
6	がれき類	5	コンガラ	100	酒見建設㈱ 福岡0400000435号/佐賀04113000435号	100	酒見建設㈱　鳥栖工場 佐賀04123000435号	選別・破砕 40.8ｔ/日・256ｔ/日・5.6ｔ/日	100	コンガラ破砕物	大林道路㈱	薬剤固化 乾燥	路盤材		自社利用
7	混合廃棄物（廃プラ含む）	28	ビニール、PPバンド、ブルーシート、破袋 プラ・発泡類・断熱材、クロス・複合物	100	酒見建設㈱ 福岡0400000435号/佐賀04113000435号		酒見建設㈱　鳥栖工場 佐賀04123000435号	選別・破砕 40.8ｔ/日・256ｔ/日・5.6ｔ/日	10	紙くず				有価売却 ㈱イワフチ	製紙原料
									10	金属くず				有価売却 ㈱新生	鉄原料
									55	プラ類				有価売却 (有)財隆商事	プラ原料
									10	木くず	宇部興産㈱苅田工場	破砕	セメント原料		
									10	廃プラ類	宇部興産㈱宇部工場	焼成	セメント原料		自社利用
											宇部興産㈱伊佐工場	焼成・焼却	セメント原料		自社利用
											麻生セメント㈱	焼成	セメント原料		自社利用
											日鉄高炉セメント㈱	焼成	セメント原料		自社利用
											王子マテリアル㈱	焼成	助燃料		自社利用

共立産業　廃棄物委託処理ルート表

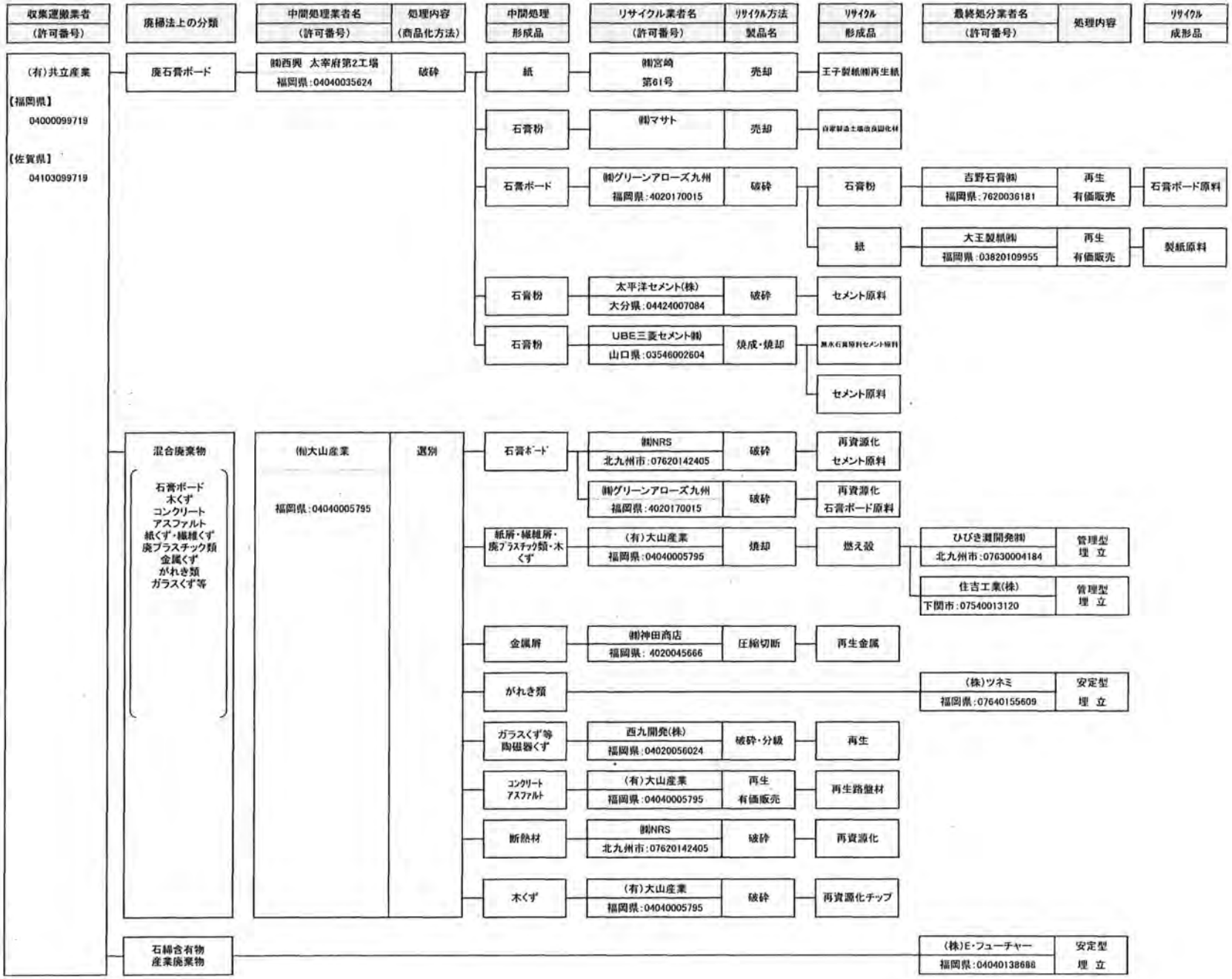
2025年3月1日



共立産業　廃棄物委託処理ルート表



共立産業 廃棄物委託処理ルート表

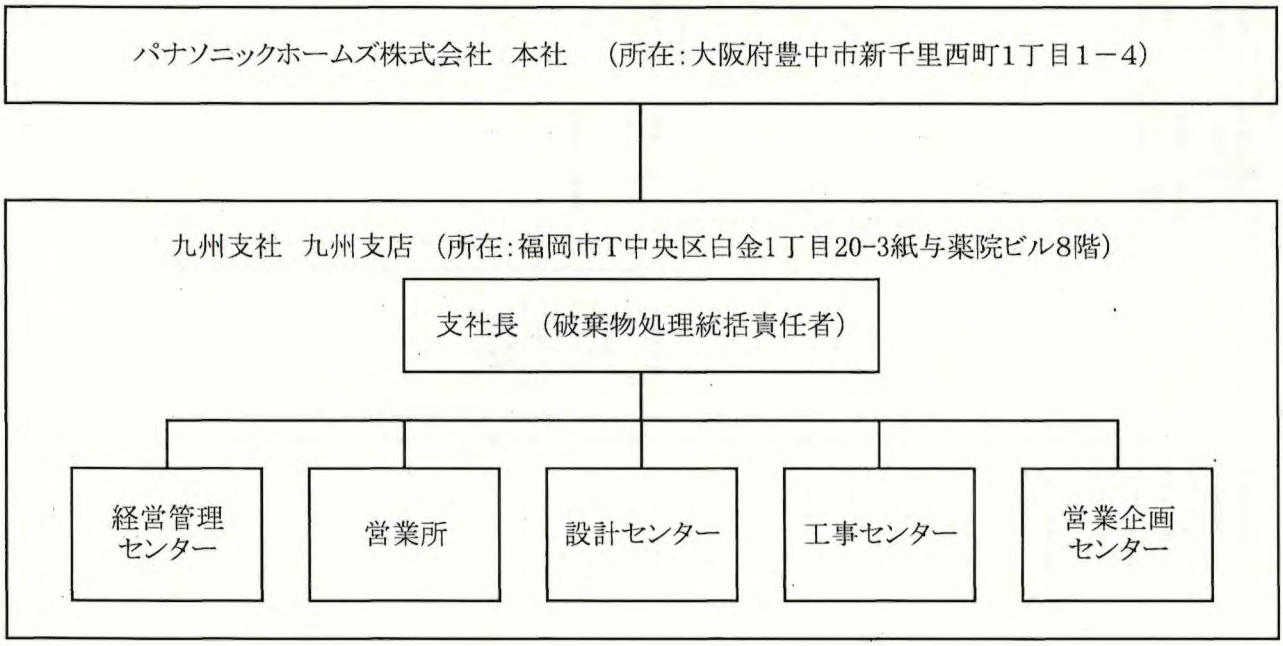


3. 管理体制

(1)廃棄物処理に関する管理組織等

環境統括者		所　属:　九州支社支社長
環境責任者		所　属:　九州支社　建築技術部　部長
破棄物削減担当者		所　属:　九州支社　建築技術部　福岡工事センター所長
役割	環境統括者	○ 支社環境保全活動を維持する ① 環境方針・計画の策定と徹底 ② 環境保全に関する組織、しくみの整備と徹底 ③ 重用環境問題に対する是正処置の指示と確認
	環境責任者	○ 環境統括者を補佐し、総括的な環境保全管理を推進する
	破棄物削減担当者	○ 破棄物に関する処置基準の整備 ○ 廃棄物の発生量を極力抑制するとともに保管場所を明確にし事業所の環境保全に努める ○ 発生した発生量及び処理量の把握及び記録、保管 ○ 社内の廃棄物の削減、リサイクル、適正処理に関する教育啓発

[図 1 廃棄物管理組織]



□分別一覧（西部）九州ＥＣＯ　QRラベルver.2.0

2025.03.01　物流部

■現場で発生するゴミは、下記12分別の徹底をすること！

黄色表示範囲は、回収物QRラベルの品目分類です。

①段ボール

段ボール

②鉄

③アルミ

④電線・アンテナ線

金属くず

ブルーシート

専用回収袋へ

⑤木

木くず

⑥タイル

⑦紙付タイル

⑧セメント瓦

⑨陶磁瓦(厚物瓦)

ガラ陶くず

⑩外装材・軒天材・薄物瓦・その他ガラス陶磁器くず

⑧～⑨に
該当しない
もの

ガラ陶くず

⑪石膏B

石膏ボード

⑫混廃

ＰＰバンド

断熱材

ビニール

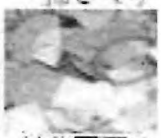
クロス

シーリング材
(使い切ったもの)

発砲類

ALC

掃きくず



付着石膏B

その他_プラ類

紙類

現場調達のブルーシート

同袋内への混入可

混合廃棄物品＝
①～⑪以外の廃棄物
（例：左写真）

各廃棄物で分ける
必要なし
同じガサ袋内に
混入OK